

学校だより

# 東泉丘

令和4年(2022年)5月号  
全児童数 590人(4/8現在)  
豊中市立 東泉丘 小学校  
校長 河上 洋介



## 保護者と学校との連絡システムの運用について

4月19日付「保護者と学校との連絡システムコドモンの運用について」にてお知らせしたとおり、本校では5月2日(月)から運用を開始します。運用開始に先立ち、4月26日に学級ごとの配信テストを実施します。まだ登録が済んでいない場合は、お手数ですが登録手続きをお願いいたします。コドモンには様々な機能がありますが、今回豊中市が導入し、使えるようになるのは、次の3つです。



機能	概要
お知らせ配信機能	<ul style="list-style-type: none"><li>これまで紙で配付されていたおたよりをアプリ等を通して受け取ることができます。</li><li>児童の顔が分かる写真や個人名等、個人情報に記載したものは、紙媒体で配付します。</li><li>コドモンは保護者と学校との連絡システムのため、子どもにも読んでもらいたいものについては、紙媒体でも配ります。</li><li>学校連絡メールは並行稼働期間を設け7月頃に廃止となり、以後はコドモンを使った配信になります。</li></ul>
欠席連絡機能	<ul style="list-style-type: none"><li>これまで電話や連絡帳などで行っていた欠席連絡をアプリ等を通してすることができます。</li><li>システムを用いた連絡は、当日の朝8時20分までをお願いします。それ以降になる場合は、これまで通り電話で連絡してください。</li><li>早退や体育の見学等の連絡は、これまで通り連絡帳や電話による連絡をお願いします。</li><li>学校からの返信機能はありません。</li></ul>
アンケート	<ul style="list-style-type: none"><li>これまで紙で行っていた個人懇談の日程調整や各種アンケート等をアプリ等を通して回答することができる機能です。</li><li>記名式のみとなり、無記名のアンケートには対応していません。</li></ul>

ところで、子どもたちに貸与しているタブレットにつきまして、タブレットの操作に慣れること等を目的として、毎日ご家庭に持ち帰ることを検討しています。まずは、持ち物や宿題等の連絡をタブレットとする予定です。詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

本校の目指す学校像「ひとりひとりが輝く楽しい学校」

目指す子ども像「伝え合い 認め合い 高め合い 3つの合い(愛)」

## 学校図書館の寄贈本について



昨年度、京都銀行の「京銀 SDGs 私募債「未来にエール」～次世代を担うこどもたちへ～」という取組みにより、株式会社 Standard 様から寄付の申し出をいただきました。「持続可能な開発目標 (SDGs)」の取組みのひとつとして、こどもたちの成長を支援し地域を担う人材を育成し、将来にわたり活力ある地域社会の実現を目指すことが目的とのことです。

寄付の使い道として、こどもたちから学校図書館に新しい本が欲しいとの声があがっていたこともあり、本を寄贈いただくことにしました。寄贈いただいた 60 冊のタイトルは以前お配りした「としょかんだより」裏面に掲載しています。貸し出しができるよう準備し、寄贈本のコーナーを作りましたので、こどもたちに紹介してから貸し出しを始めます。たくさん読んでもらえたらうれしいです。

ところで、学校図書館で借りた本をお子様がなくしてしまった場合や、汚損してしまった場合、ご家庭で同等品を購入いただくことになっています。その場合は、学校からお知らせいたしますので、購入のうえ、お子様に持たせてください。古本でも構いません。ご協力よろしく願いいたします。

### <連絡やお願い>

- ・先日、第十七中学校のスクールカウンセラーからのご挨拶を配付しています。今年度も〇〇さんが勤務されています。相談日は火曜日です。相談のご希望があれば小学校にご連絡ください。
- ・また、昨年度から、本校を含めて 11 小学校の担当として、〇〇さんが小学校スクールカウンセラーとして配置されています。大橋さんは、普段は拠点校の熊野田小学校に木曜日のみ勤務しています。小学校の教職員研修や、こどもたちへの授業で協力いただくことがあります。
- ・4月22日（金）からスクールサポーターとして〇〇さんが金曜日の午前中にこどもたちの学習等の支援をしてくださっています。昨年度から継続です。
- ・ICT支援員の〇〇さんが火曜から金曜に勤務しています。ICTに関わることで学校を支援いただいています。
- ・昨年度に引き続き、AETの〇〇さんが、4月12日から、火曜と金曜日に勤務しこどもたちと外国語の学習をしています。
- ・昨年9月21日付「体育授業における肌着の着用について（お願い）」にてお知らせしているとおり、お子様の成長に合わせ必要に応じて体育の授業で肌着を着用することを検討ください。着用する場合は、家から着てくる肌着とは別に肌着を持たせてください。